

業績目録（令和4年）

大学院科目名：医学フォトンクス講座（特任講座）

〔Ⅰ〕 著書

- a) 英文著書 なし
- b) 和文著書 なし

〔Ⅱ〕 総説

- 1) 熊本康昭, 高松哲郎.
深紫外励起蛍光によるデジタル術中標本.
光アライアンス 33 巻 6 月号 32-35 (2022)
- 2) 金子正大, 辻恵介, 原田雄基, 上野賢吾, 中西雅哉, 猪原登志子, 小西英一,
高松哲郎, 浮村理.
尿細胞診の AI による診断支援システムの開発.
泌尿器科 15 巻 6 号 636-645 (2022)

〔Ⅲ〕 原著

- 1) Harada Y, Murayama Y, Takamatsu T, Otsuji E, Tanaka H.
5-Aminolevulinic Acid-Induced Protoporphyrin IX
Fluorescence Imaging for Tumor Detection: Recent Advances
and Challenges.
International Journal of Molecular Sciences (2022) (IF=6.208)

〔Ⅳ〕 学会発表

- a) 特別講演, 教育講演等
 - 1) 高松哲郎.
新しい光技術と医療.
第 56 回京阪泌尿器腫瘍セミナー特別講演,
京都, 2022 年 8 月 5 日.
- b) シンポジウム, ワークショップ, パネルディスカッション等
 - 1) 中尾龍太, 高松哲郎.
術中にリンパ節転移病変を検出する蛍光顕微鏡法.
シンポジウム「イメージング技術が拓く精密医療の将来」,

大阪大学吹田キャンパス，2022年11月26日

- 2) 金子正大，辻恵介，原田雄基，上野賢吾，中西雅哉，小西英一，高松哲郎，浮村理.

尿細胞診 AI の臨床応用.

第30回日本がん検診・診断学会総会シンポジウム，
リモート，2022年9月29日.

[V] 競争的研究資金獲得状況

総額 0 万円

[VI] その他

(受賞)

- 1) Ikemoto K, Hashimoto K, Harada Y, Kumamoto Y, Hayakawa M, Mochizuki K, Matsuo K, Yashiro K, Yaku H, Takamatsu T, Tanaka H.
第24回日本組織細胞化学会論文賞受賞